

# きずな



新浦安  
分会  
No.42

2022・  
6・22

発行責任者  
坂本暢雄  
編集・教宣

## 一人勤務・・・選んだ道は・・・

「お客様サポートコールシステム」と称し窓口を閉鎖して他所から応対する遠隔化により千葉以西の駅でも窓口の一人勤務が進んでいます。

平日の7～8時台は上下線

で50本近くの列車が停車し何かあっても頼る者はおらず全て自分一人で対処しなければならぬ・・・何事も無いようにと願いながらの勤務は相当な精神的プレッシャー

があります。

そのような状況の中、一人勤務になったのをきつかけに市川塩浜・二俣新町の3名の社員が退職の道を選びました。今までのような日勤者がいないのではもう続けられない

## 合同非番者集会開催

6月15日新浦安分会と津田沼分会合同の非番者集会在開催されました。加藤委員長より情勢報告を受けたのち意見が交わされました。

各職場の共通の問題として要員不足が報告されました。プロパー社員の中には自駅勤務より他駅での助勤がはるかに多い者もあり、そのような自転車操業的な勤務体制では何かあるとたちまち勤務が回

らなくなり入社三年目の若いプロパー社員が一人勤務・何かあった際の応援などノープランの二俣新町・市川塩浜へ助勤に行かされています。ベテランでも運行不能や輸送混乱などがあつた際は一人ではどうしようもないのに若手社員では尚更です。「大規模な輸送障害はそうあるものではない」ではなく、何かあった際の救援

対策も含めて考慮すべきです。



一人勤務駅ではホーム下の落とし物の拾得にも苦労があります。指令に

列車の抑止を依頼してからのマジックハンド作業となり時間帯によってはしばらく待たされることもあります。急ぐお客さまと共にホーム上で何本も列車を見送り、「もう少し待つてほしい」と頭を下げるのはかなりの辛さがあります。

### 当面する行動予定

◆ 8月27日

拡大分会会長会議  
地本会議室

◆ 9月23日

定期地方大会  
千葉県教育会館

### ◎次回非番者集会

7月8日(金)

千葉地本  
HP開設

